



報道機関各位

熊本大学

平成 25 年度 熊本大学政創研政策フォーラム

熊本大学政策創造研究教育センターでは、来る 1 月 30 日（木曜日）くまもと森都心プラザで政策フォーラムを開催いたします。

今回の政策フォーラムでは、国内外で社会をよりよい場所にしていく活動に取り組まれている、芹沢高志氏、並河進氏 お二人をお招きしご講演いただきます。その後お二人に加え研究者を交え、多角的に熊本の新しい時代のより善き社会を構築する、ソーシャルなデザインについて聴衆の皆さんと共に考える機会となるようなパネルディスカッションを予定しています。

広く一般の方へお知らせいただくとともに、当日の取材方、よろしく願いいたします。

記

- 【日 時】平成 26 年 1 月 30 日（木）13：30～16：30（13：00～ 受付）
- 【場 所】くまもと森都心プラザ 5F プラザホール（熊本市西区春日 1-14-1）
- 【対 象】一般市民および学生等（興味があるかたはどなたでも）
- 【参 加 費】無料

※詳しくは別紙チラシをご覧ください。

【お問い合わせ先】

熊本大学政策創造研究教育センター
事務担当：山下

TEL：096-342-2044

FAX：096-342-2042

Mail：mikiyama@kumamoto-u.ac.jp

私の暮らしを 世界とつなごう

— 未来を変える社会のデザイン —

新たな時代を迎える熊本のよりよい社会を構築するソーシャルデザインについて一緒に考えてみませんか？時代を切り拓く人づくりと人的ネットワーク構築など多角的な視点から語り合うフォーラムです。



平成25年度 熊本大学政創研政策フォーラム

2014年1月30日(木)
13:30~16:30(受付 13:00~)
ところ くまもと森都心プラザ



くまもと
森都心プラザ
5Fプラザホール
熊本駅前です

入場
無料

プログラム

【第1部】 基調講演

- 講演1 芹沢 高志 氏 (P3 art and environment / 統括ディレクター)
講演2 並河 進 氏 (電通ソーシャル・デザイン・エンジン所属コピーライター)

【第2部】 パネルディスカッション

- パネラー 芹沢 高志 氏 (P3 art and environment / 統括ディレクター)
並河 進 氏 (電通ソーシャル・デザイン・エンジン所属コピーライター)
上野 真也 氏 (熊本大学政策創造研究教育センター教授)
田中 智之 氏 (熊本大学大学院自然科学研究科准教授)
モデレーター 田中 尚人 (熊本大学政策創造研究教育センター准教授)

プロフィール

芹沢 高志 Takashi SERIZAWA
1951年東京生まれ。「P3 art and environment」統括ディレクター(ピースリー・マネジメント有限公司代表取締役)、神戸大学理学部数学科、横浜国立大学工学部建築学科を卒業後、(株)リジオナル・プランニング・チームで生態学的土地利用計画の研究に従事。1989年に「P3 art and environment」を開設。「とくち国際現代アート展「デメーテル」総合ディレクター(2002年)、「アサヒ・アート・フェスティバル」事務局長(2003年~)、「横浜トリエンナーレ2005」キュレーター、「別府現代芸術フェスティバル」[「湯治温泉世界」]総合ディレクター(2009年・2012年)など、さまざまなアート、環境関係のプロジェクトを展開している。

並河 進 Susumu NAMIKAWA
1973年生まれ。「電通ソーシャル・デザイン・エンジン」コピーライター。ユニセフ「世界手洗いの日プロジェクト」,[「新りのツリープロジェクト」]など、ソーシャルプロジェクトを数多く手掛ける。「DENTSUGAL LABO」代表。「ワールドシフト・ネットワーク・ジャパン」クリエイティブディレクター。上智大学院、東京工業大学非常勤講師。受賞歴に、ACCシルバー、TCC新人賞、読売広告大賞など。著書に「下駄箱のラブレター」(ポプラ社)、「しろくまんどろ〜?」(朝日新聞出版社)、「ハッピーバースデー 3.11」(飛鳥新社)、「Social Design 社会をちょっとよくなるプロジェクトのつくりかた」(木楽舎)、他多数。